

高性能・高機能間柱 REST(レスト)

高性能・高機能間柱『REST』で、「居たい」と思わせる遊技空間を創出

客滞率アップに最適なツール登場

スリープはこのほど、遊技客に充実したスマホライフを提供しつつ、客滞率向上に寄与する高性能・高機能間柱『REST』をリリース。競合店に一步先んじることで、来店動機にも繋がっていきそうだ。



スマホ固定アームを好きなポジションに動かし、遊技中でも見やすい位置での動画閲覧や希少な液晶演出等の撮影が可能になる。



高性能・高機能間柱『REST』の本体。



固定アーム部分は、通常アーム(左)を充電用アーム(右)に変更可能。アーム部分はワンタッチ式の自動挟み込み機構が採用されている。

快適なスマホ環境で 行きたくなる店舗に

今やスマホは、日常生活にとって切っても切り離せない関係だ。例えばそれが遊技中であっても変わらないことは、日々

現場で多くのプレイヤーと接するホール関係者が実感しているところだろう。とはいえ、遊技中は、スマホを手に持ちながら、もしくは、上皿や天板に置いたまま閲覧しているケースがほとんど。多くの遊



間柱に内蔵されたUSB充電器の「充君」。

技客にとってその現状は、決して快適とは言えない。そして、その現状に端を発してスリープが新たに開発したのが、高性能・高機能間柱『REST(レスト)』だ。

これは、低価格・高性能のUSB充電器『充君(みつる)』を内蔵した間柱に、スマホ固定アームがドッキングした製品。この固定アームには充電機能の搭載も可能で、その際は、見やすい位置で動画閲覧をしつつ充電できる。

つまり、この『REST』の設置環境があれば、充電しながらの動画閲覧をはじめ、電子タバコ等のUSB充電や近年増加しているという希少な液晶演出の瞬間等を撮影したいというニーズへの対応も可能と

なる。自ずと客滞率アップにも寄与してくる。とりわけ若年層にとっては、『REST』設置の有無が、競合店との差別化にも繋がっていきそうだ。

あるホール関係者からは、「客滞率向上には、若年層の確保が重要。20〜40代前半の客層がホームにするのは2〜3店舗といわれるなか、競合から一步抜きん出るには、快適なスマホ環境の提供が必要だ。SNSによる情報拡散も見込める」と『REST』導入効果のメリットを指摘する声もある。

ホールスタッフにとっては、遊技中のメンテナンス時に発生しがちな、スマホの落下トラブルが未然に防げるようになる利点も大きいだろう。

いずれにせよ、昨今の厳しい環境下に晒されているホール営業として、遊技客に充実したスマホライフを提供するという施策は、競合店との差別化だけでなく、客滞率アップもたらす業績向上を果たすためにも、不可欠な取り組みとなっていくと想像できる。